

# いちご栽培管理 (H29.2.)

(有) 丸 富

1月は朝晩の冷え込みが厳しく、天気にも恵まれたが、突発的な曇天や強風で荒れることも多く、天候不順だった。そのため、収穫量が伸び悩んだ。一部では少しダニの発生があったが、病害虫の発生は比較的少なかった。

## 害虫対策

ダニは樹勢が低下すると、繁殖しやすい。特に、25℃以上で温度管理すると、繁殖が旺盛になる。

害虫が発生する前に**笑顔 1,000倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**バイオアクト TS 2,000倍**を葉面散布する。

灌水の場合は**バイオアクト TS 50~70cc/10a**を混用する。初ミ、モグラ対策に**バイオアクト TS**を灌水する。

※アブラムシが多い時は**時を越えた贈り物 500倍**を散布する。又は**時を越えた贈り物 1kg/10a**を灌水する。

## 樹勢維持

できる限り小玉を摘花(果)して、着果負担を軽減する。

発根と根張りに**G バランス DF1 kg/10a**と**発根力 1ℓ/10a**を1ヶ月に1回灌水する。

※同時に**笑顔 1,000倍**(又は**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を2~3回葉面散布する。

## 肥大促進

着色は光と水と温度が大きく左右するので、光合成が最大限にできるよう環境を整える。

果実の肥大促進に**K-40 250g/10a**と**サンミネーラ 50g/10a**を1ヶ月に2回灌水する。

## 電照対策

日長が長くなったら、その分に値するだけ電照を短縮する。芯葉が生殖生長から栄養生長に変わったら、電照を切る。

花が弱い時は**サンミネーラ 1,000倍**(又は**時を越えた贈り物 500倍**)を葉面散布する。

## 病害対策

新月頃や低気圧通過後は、病害が発生しやすい。朝早く換気し結露を防止すると、灰色カビが減少する。

健全な株の育成と軟弱果対策に**時を越えた贈り物 500倍**(又は**オリゴファイト 2,000倍**)と**サンミネーラ 5,000倍**(又は**ウルカル 1,000倍**)を葉面散布する。

ウドン病が発生している時は、**サンミネーラ 1,000倍**を2~3回葉面散布して、茎葉の充実を図る。

## 追肥(液肥)

収穫量や着果負担によって施用量は異なるが、追肥は必要量をこまめに灌水する。

**時を越えた贈り物 200~300g**

**プロ液肥 5~7 kg**

**サンミネーラ 50g**

**バイオアクト TS 50~70g**

**5~7日毎に灌水する場合**

**※生育状況に合わせて増減する。**

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150cc、海藻のエキス 50g、K-40 100g、根酸 100gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

**FAX 0942-65-1091** (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)